

様式第1号(第3条関係)

希望団地		申込 区分	一般 その他()	受付番号		
市 営 住 宅 入 居 申 込 書						
				年 月 日		
南城市長 殿		現住所 ふりがな 申込者 T E L				
下記のとおり市営住宅の申込みをします。 なお、申込書に虚偽の記載があるときは、無効とされても異議を申しません。						
本籍地 県			勤務先	所在地 名称 (電)		
市営住宅に 入居しよう とする者	続柄	氏名	年齢	職業	過去1年間の収入額	※月収
※世帯の月収(円) - (円 × 人) = (円)						
住宅 困窮 の 現 況	1 住宅以外の建物又は場所に居住している。				倉庫 事務所 その他	
	2 保安上危険又は衛生上有害な住宅に居住している。				老朽住宅 仮設住宅 その他	
	3 他の世帯と同居していて生活上著しく不便である。現在の間取りと世帯員との関係から衛生上又は風教上不適当な居住状態である。				便所(専用、共用) 炊事(専用、共用) 部屋数 間 畳 借家、間借、下宿、寮、その他	
	4 同居しようとする親族があるが分散して生活している。				別居親族と別居先	
	5 正当な立ち退き要求を受けているが立ち退き先がない。				立ち退き要求を受けていることを証する書類	
	6 勤務場所から著しく遠隔地に居住している。				片道所要時間 時間 分	
	7 毎月の収入に比較して現在の家賃は著しく過重である。				家賃 円	
	8 婚約中であるが住宅がないため結婚できない。				婚約中であることを証する書類	
	9 高齢者、障害者、被災者などである。				その旨を証する書類	
	10 居住の公営住宅が建替又は用途廃止される。				市町村営住宅の場合は、市町村長の証明書	
	11 その他					

注1 「住宅困窮の現況欄」は、該当箇所の数字を○で囲み、右欄にも所要事項を記入してください。

2 ※印欄は、記入しないこと。

(裏)										
現住所付近の見取図						※実態調査表				
						一般、その他				
						実態調査の結果、上記のとおり 相違ありません。 <div style="text-align: right;"> 年 月 日 </div>				
現在居住している住宅の平面図 (間取り及び畳数を表示すること。)										
提示すべき書類						確 認 欄				
収入を証する書類						調査員 職氏名				
立ち退き要求、婚約を証する書類										
高齢者、障害者などを証する書類										
その他										
(空欄)										